

～ 臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名 CASTLE 試験の長期的な臨床結果を収集・評価するための観察研究

研究機関名 弘前大学医学部附属病院

研究責任者 循環器内科 職位・氏名 科長 富田 泰史

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は 超薄型ステント Orsiro と薄型ステントXienceの長期成績を明らかにすることを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、冠動脈拡張術の予後改善のための知見蓄積につながります。

【他機関への提供】

電子的臨床検査情報収集(EDC)に提出された臨床経過情報を、あなたの個人情報が分からないように管理します。

【研究に用いられる試料・情報】

診療の治療歴、副作用等の発生状況、個人情報 等

利用する情報は、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除して使用いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

実施許可日より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

弘前大学医学部附属病院 病院長 袴田 健一

【試料・情報の取得方法】

対象者:2019年5月～2020年3月までに弘前大学医学部附属病院

循環器内科において、2種類のステント比較試験 CASTLE 試験に登録いただいた方

先行研究の課題名:超薄型ストラット薬剤溶出ステントと薄型ストラット薬剤溶出ステントの実臨床条件下における無作為化比較研究(CASTLE Study)

方 法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医学部 循環器疾患低侵襲治療学講座(寄付講座)

研究代表者: 中村 正人 役職: 教授(寄付講座)

【利用する者の範囲】

代表施設名： 東邦大学医学部 循環器疾患低侵襲治療学講座(寄付講座)

研究代表者： 中村 正人 役職： 教授(寄付講座)

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

代表施設名： 東邦大学医学部 循環器疾患低侵襲治療学講座(寄付講座)

研究代表者： 中村 正人 役職： 教授(寄付講座)

本研究に関してご質問のある方、情報を研究に利用することを承諾されない方は、下記へご連絡下さい。申し出のあった方の情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

弘前大学医学部附属病院 循環器内科

職位・氏名 科長・富田泰史

電話 0172-33-5111 内線 5057